



Be the **Right ONE**

---

# 2016年3月期 連結決算概要

2016年5月6日



---

1. 2016年3月期 連結決算概要	P.2
2. 投資計画進捗状況	P.10
3. 2017年3月期 連結業績予想	P.12
4. 補足資料	P.18



Be the **Right ONE**

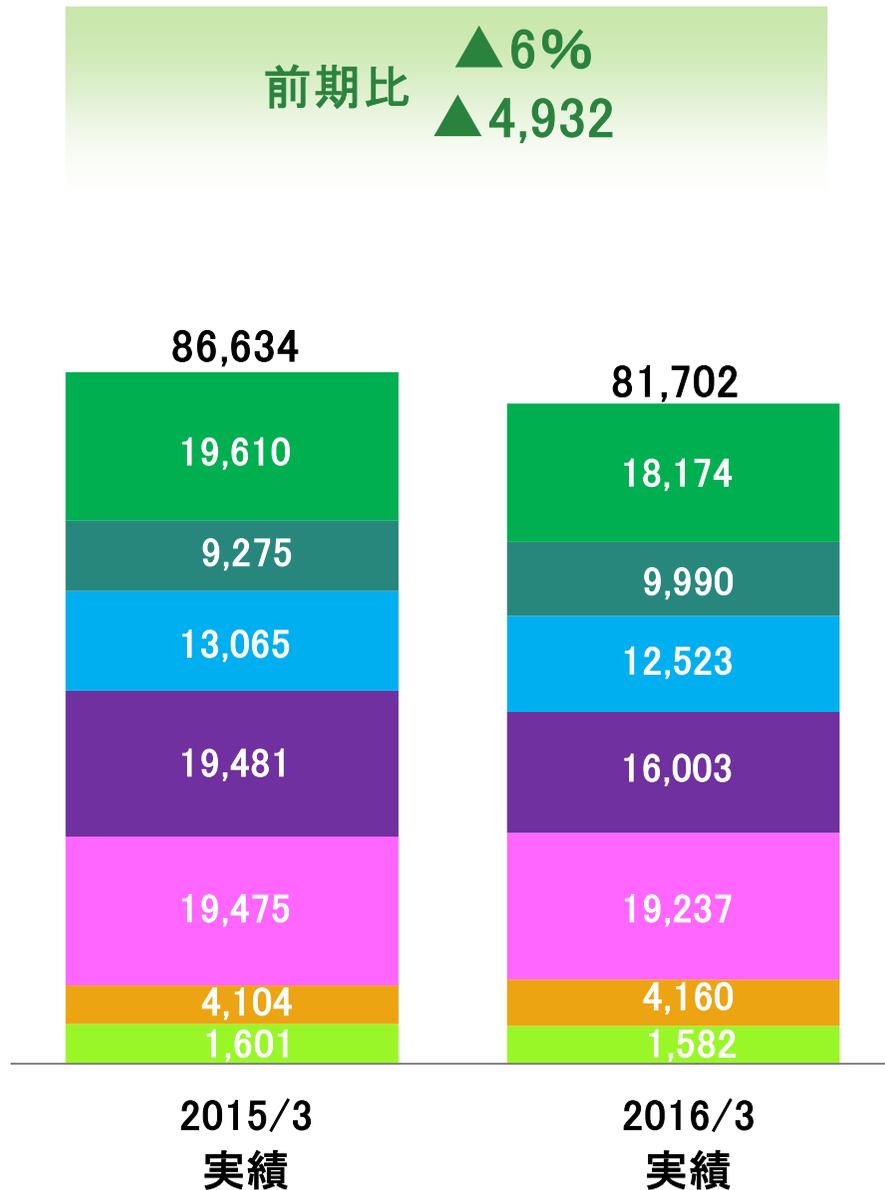
---

# 1. 2016年3月期 連結決算概要



# 2016年3月期 連結決算概要(売上高)

(単位:億円)



## ＜前期比売上高増減要因＞

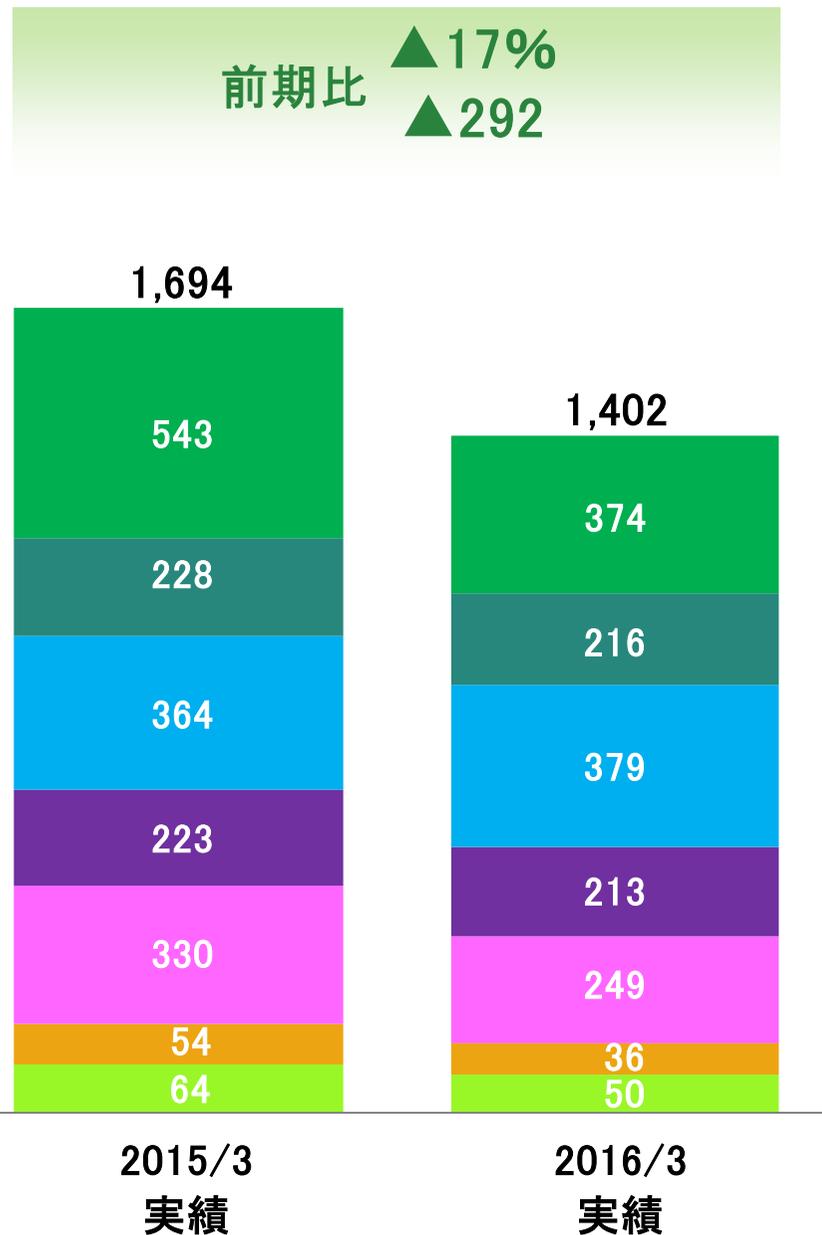
本部	増減額	主な増減要因
金属	▲1,436	市況の下落等により減収
グロロジ	+715	新規連結子会社の影響等により増収
自動車	▲542	前期決算期統一等の影響により減収
機エネ	▲3,478	市況の下落等により減収
化エレ	▲238	前期決算期統一の影響及び市況の下落等により減収
食料	+56	輸入穀物の取扱い減少あるも為替影響により増収
生活産業	▲19	繊維関連の取扱い減少等により減収

- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料
- 生活産業



## 2016年3月期 連結決算概要(営業利益)

(単位:億円)



## ＜前期比営業利益増減要因＞

本部	増減額	主な増減要因
金属	▲169	市況の下落及び営業外為替差損益との入繰りによる影響
グロロジ	▲12	営業外為替差損益との入繰り等による影響
自動車	+15	子会社における貸倒引当金繰入の減少等により増益
機エネ	▲10	市況の下落等により減益
化エレ	▲81	たな卸資産の評価損等により減益
食料	▲18	営業外為替差損益との入繰り等による影響
生活産業	▲14	前期販売用不動産売却の影響等により減益

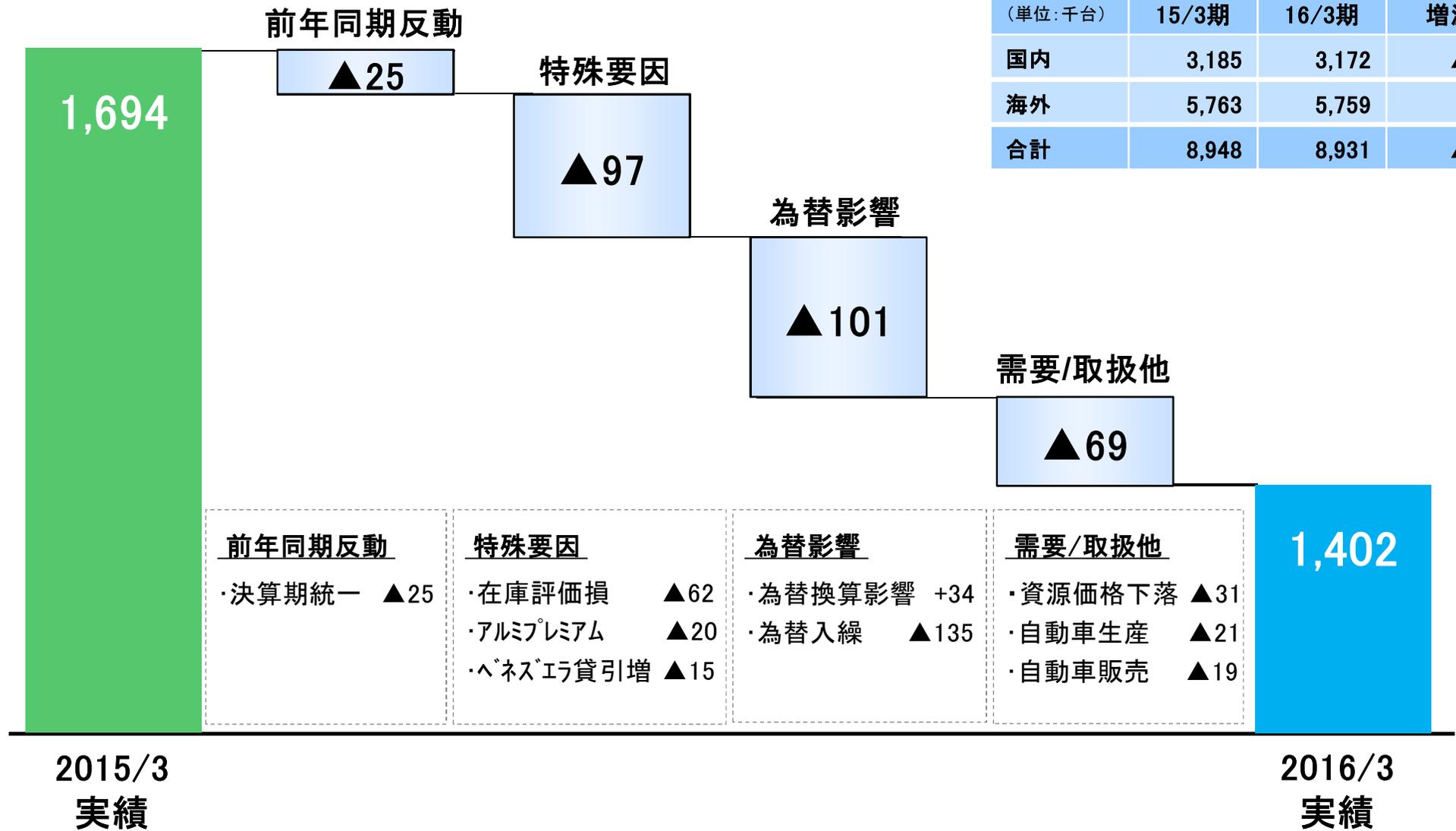
- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料
- 生活産業

2016年3月期通期 営業利益増減要因

(単位:億円)

<トヨタ自動車生産台数>

(単位:千台)	15/3期	16/3期	増減
国内	3,185	3,172	▲13
海外	5,763	5,759	▲4
合計	8,948	8,931	▲17





# 2016年3月期 連結決算概要(経常利益・当期純利益)

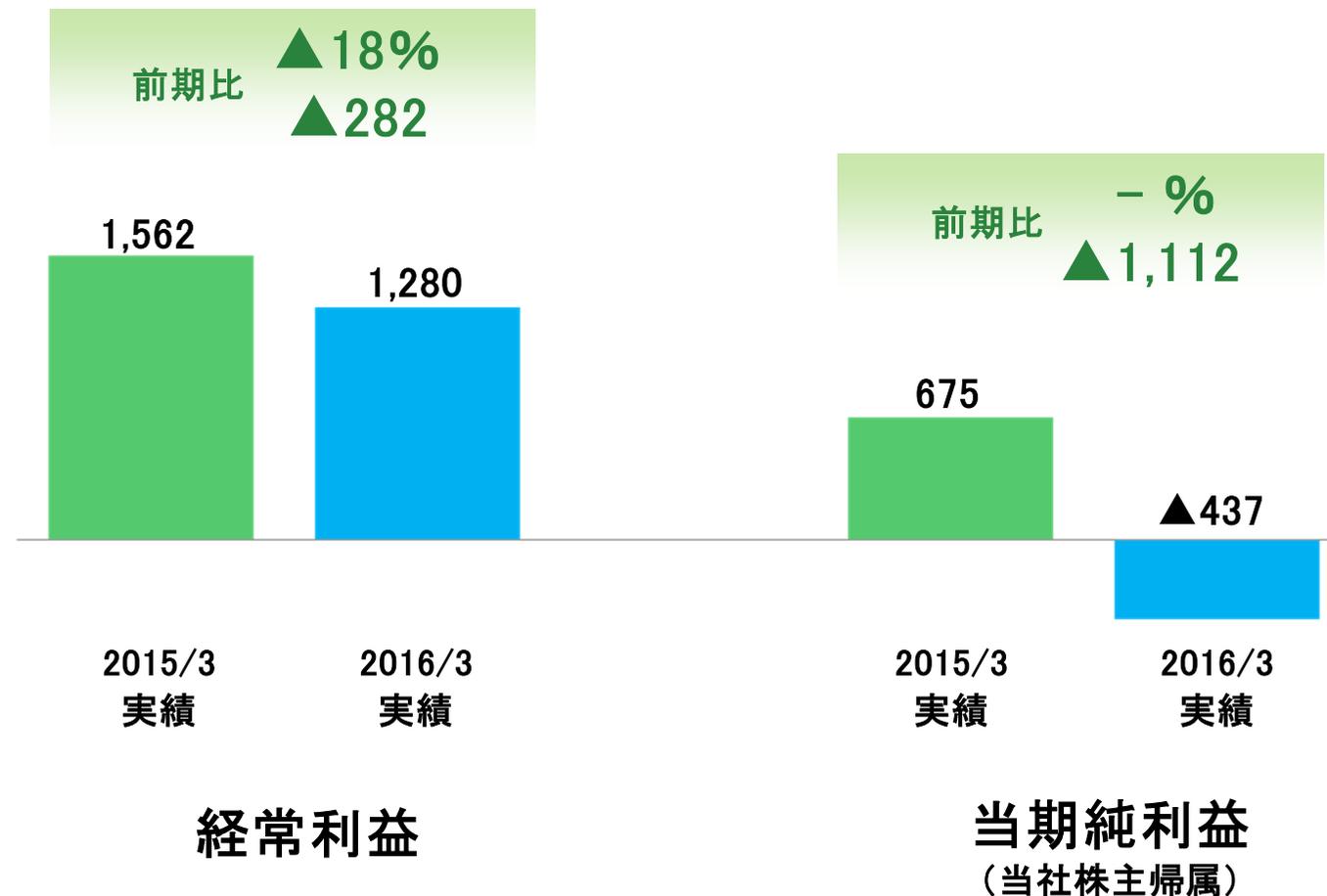
(単位:億円)

【経常利益】 ▲282

営業利益の減少及び関係会社整理に伴う損失により持分法による投資損益が減少したこと等により減益

【当期純利益(当社株主帰属)】 ▲1,112

一過性の減損損失発生及び繰延税金資産取崩し等により減益





# 当期純利益(当社株主帰属)に含まれる特殊要因

(単位:億円)

項目	案件	実績		
		上期	下期	通期
資源 案件	カナダガス	▲62	▲88	▲150
	豪州ガス		▲451	▲451
	インドレアアース		▲34	▲34
	小計	▲62	▲573	▲635
資源以外 案件	欧州スクラップ	▲112		▲112
	海外上場株式評価損	▲64	8	▲56
	関係会社処理損 他		▲224	▲224
	小計	▲176	▲216	▲392
税効果	小計	100	▲210	▲110
	合計	▲138	▲999	▲1,137



# バランスシート of 状況

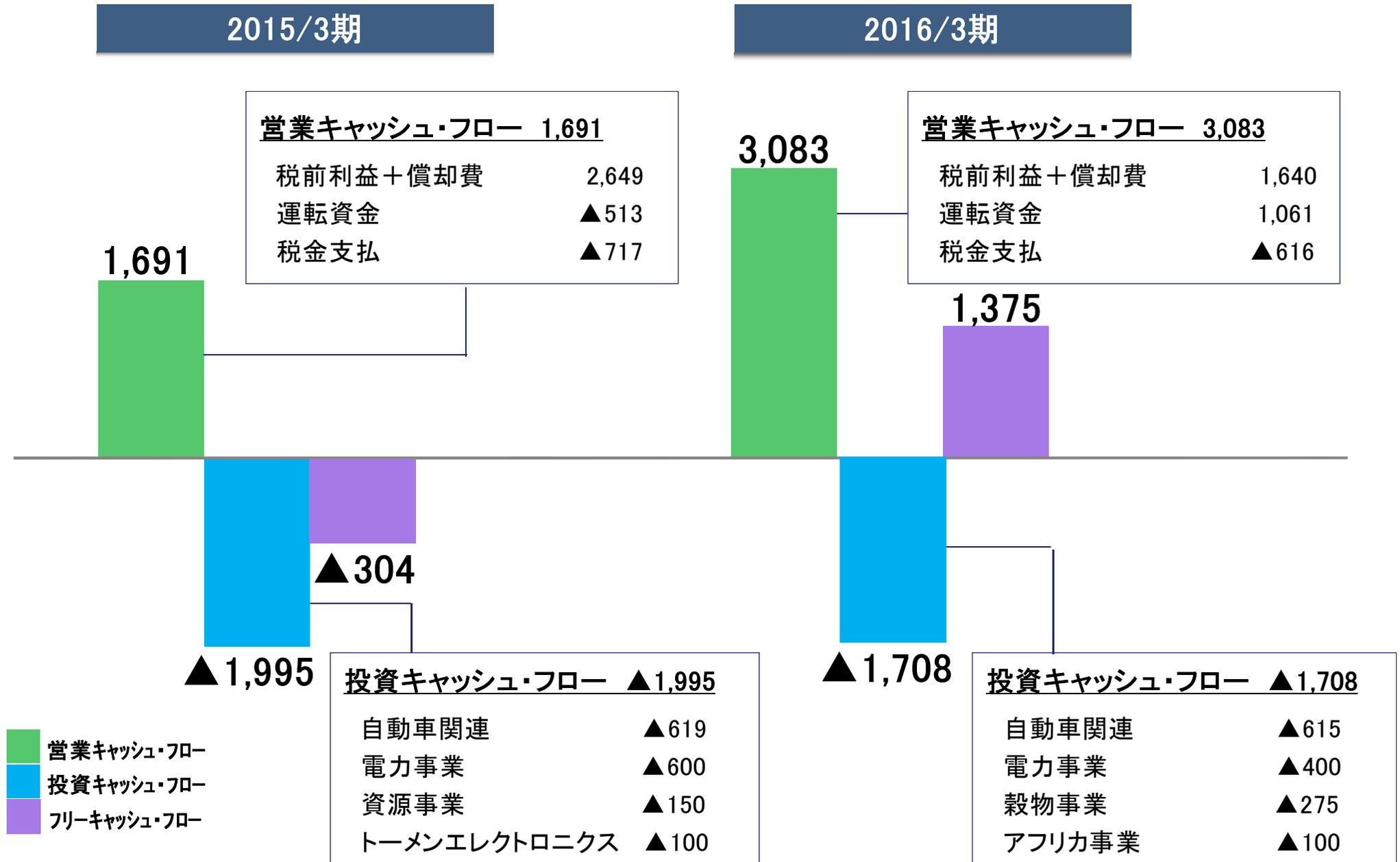
(単位: 億円)

2015/3末		2016/3末	
流動資産 27,692	流動負債 20,617	流動資産 24,258	流動負債 17,371
	固定負債 11,674		固定負債 11,591
固定資産 17,644	純資産 13,044	固定資産 15,262	純資産 10,557

	2015/3末	2016/3末	増減
総資産	45,336	39,521	▲5,815
自己資本	11,255	8,886	▲2,369
自己資本比率	25%	22%	▲3%
ネット有利子負債	12,335	11,027	▲1,308
ネットDER	1.1倍	1.2倍	0.1倍
流動比率	134%	140%	6%

 キャッシュ・フロー

(単位:億円)





Be the **Right ONE**

---

## 2. 投資計画進捗状況



# 投資計画の進捗状況

(単位:億円)

		2016年3月期 投資実績(累計)	
		主な内訳	金額
自動車	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディーラー網整備(CFAO他)</li> <li>北米自動車生産関連設備</li> </ul>	第1～3四半期	458
		第4四半期	157
		累計	615
自動車 以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光・風力発電事業(ユーラス)</li> <li>NovaAgri社買収</li> <li>ファーマ・リテール事業(CFAO)</li> </ul>	第1～3四半期	997
		第4四半期	237
		累計	1,233
		合計	1,848
キャッシュイン			▲140
投資キャッシュフロー			1,708



Be the **Right ONE**

---

### 3. 2017年3月期 連結業績予想



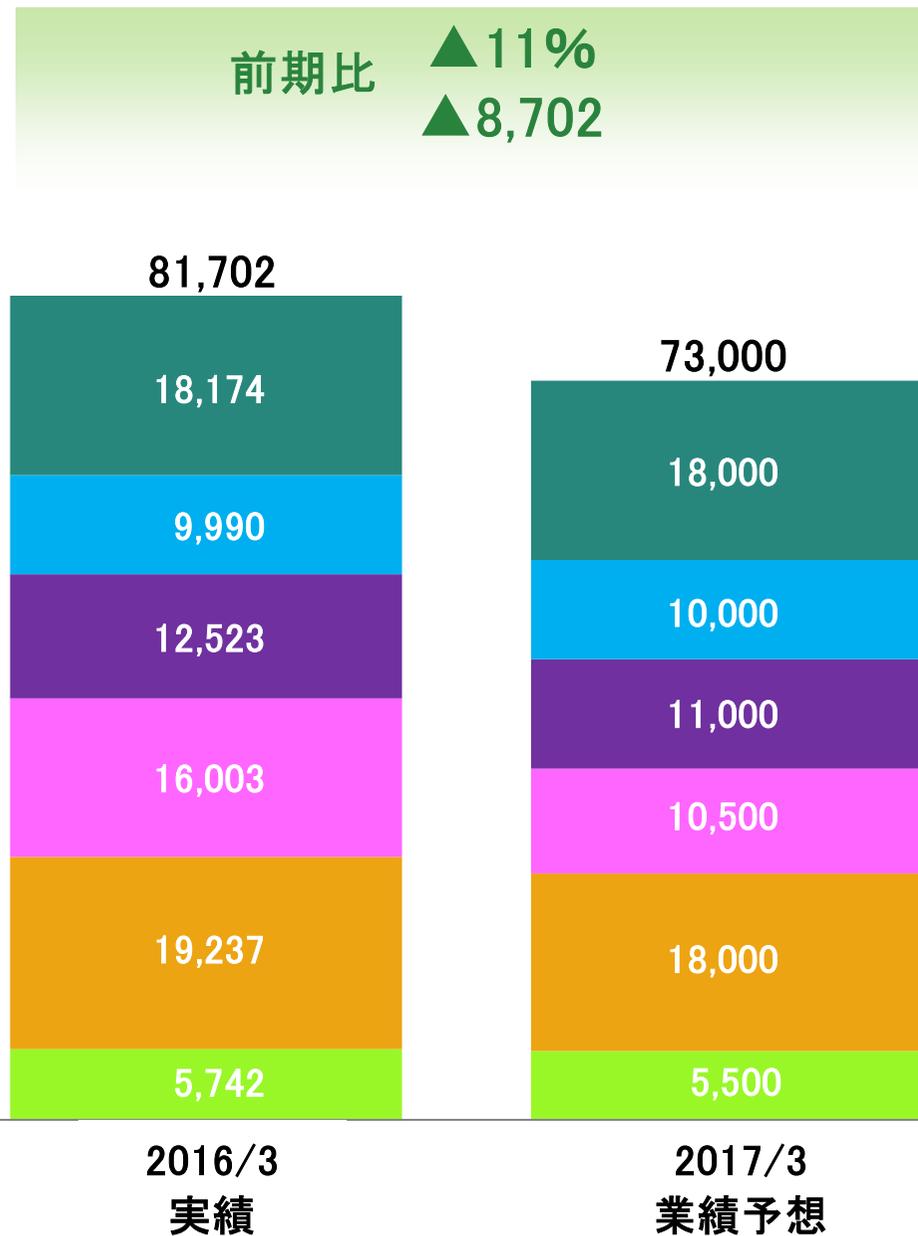
## 2017年3月期 業績予想の前提条件

指標	2016年3月期実績		2017年3月期予想	
為替レート	USD EUR	JPY120 JPY133	USD EUR	JPY105 JPY120
トヨタ自動車 生産台数	893万台		900万台	



# 2017年3月期 業績予想(売上高)

(単位:億円)



## &lt;主な売上高増減要因&gt;

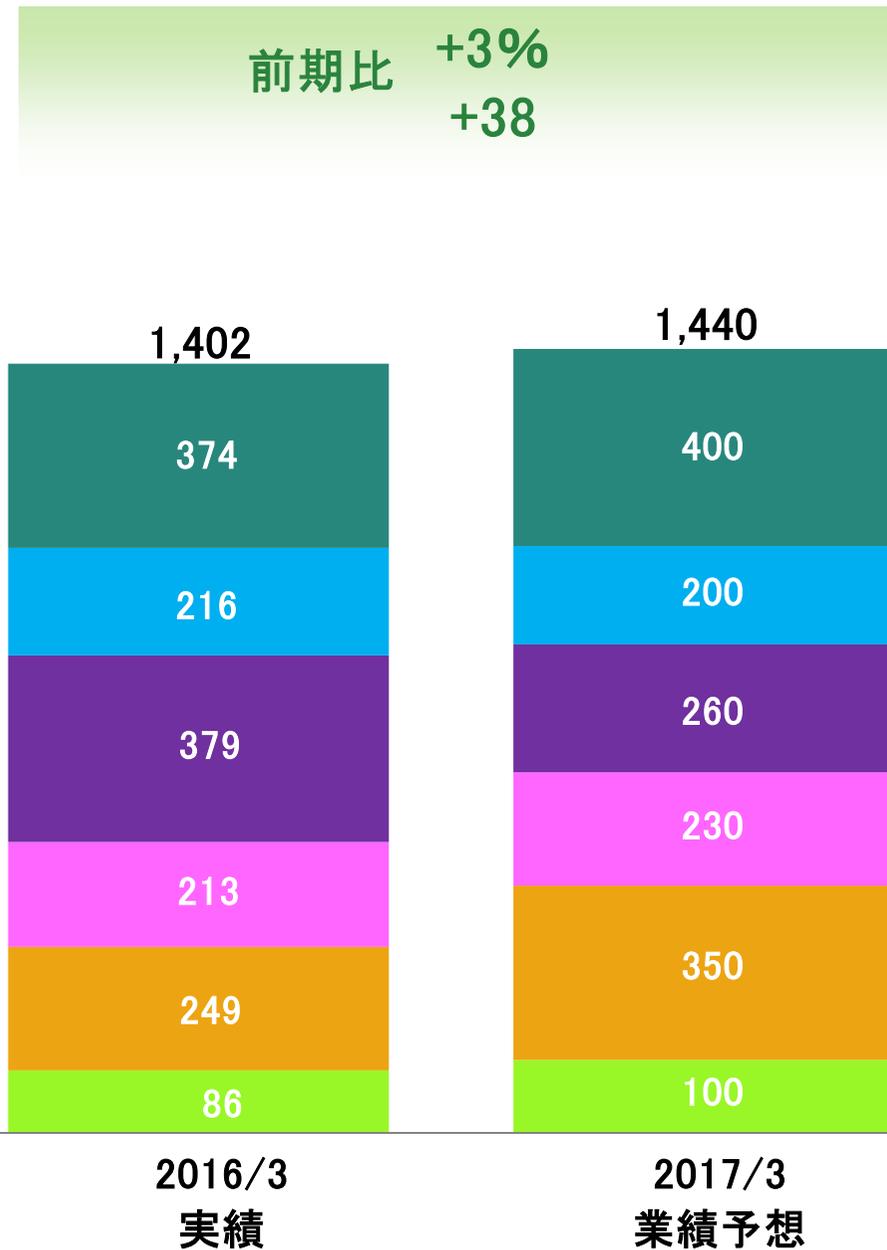
本部	増減額	主な増減要因
金属	▲174	海外自動車生産台数増加見込むも、為替影響により減収
グロロジ	10	海外自動車生産台数増加
自動車	▲1,523	資源国中心に自動車取扱台数減少
機エネ	▲5,503	石油製品等の取扱い減少
化エレ	▲1,237	エレクトロニクス関連取扱い減少
食料・生活産業 ※	▲242	為替影響により減収

- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料・生活産業

※2016年4月1日より、食料本部と生活産業本部を統合し名称を食料・生活産業本部に変更しております。これに伴い、当期実績につきましては変更後の事業区分に組み替えて記載しております。

2017年3月期 業績予想(営業利益)

(単位:億円)



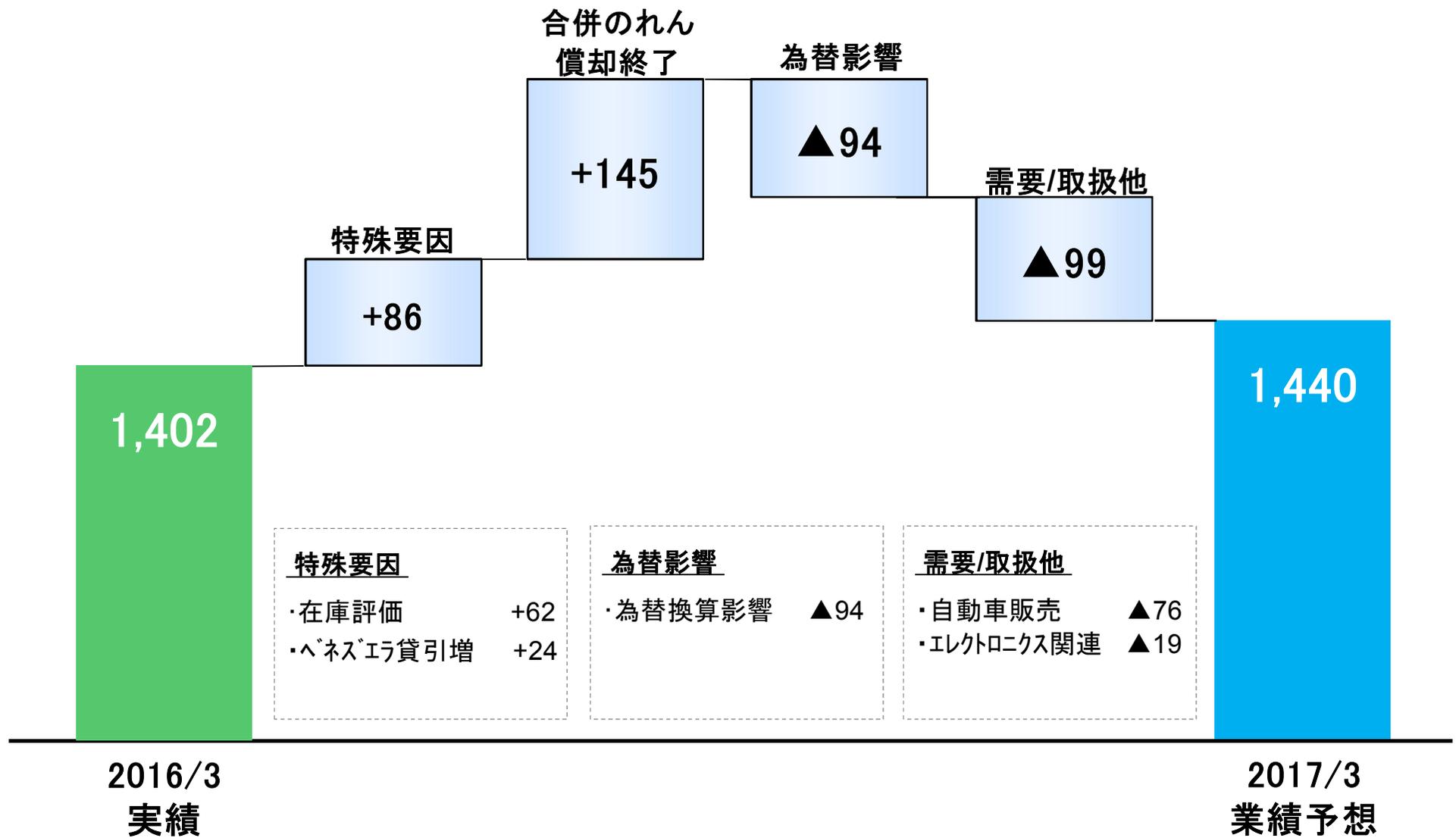
<主な営業利益増減要因>

本部	増減額	主な増減要因
金属	26	海外自動車生産台数増加
グロロジ	▲16	海外自動車生産台数増加見込むも、為替影響により減益
自動車	▲119	売上連動及び取扱い車種等のモデルミックスの変化
機エネ	17	合併のれん償却終了及び電力収入増
化エレ	101	エレクトロニクス関連取扱い減少見込むも、合併のれん償却終了及び前期特殊要因の影響
食料・生活産業	14	合併のれん償却終了

- 金属
- グローバル部品・ロジスティクス
- 自動車
- 機械・エネルギー・プラントプロジェクト
- 化学品・エレクトロニクス
- 食料・生活産業

2017年3月期業績予想(営業利益増減要因)

(単位:億円)





# 2017年3月期 業績予想(経常利益・当期純利益)

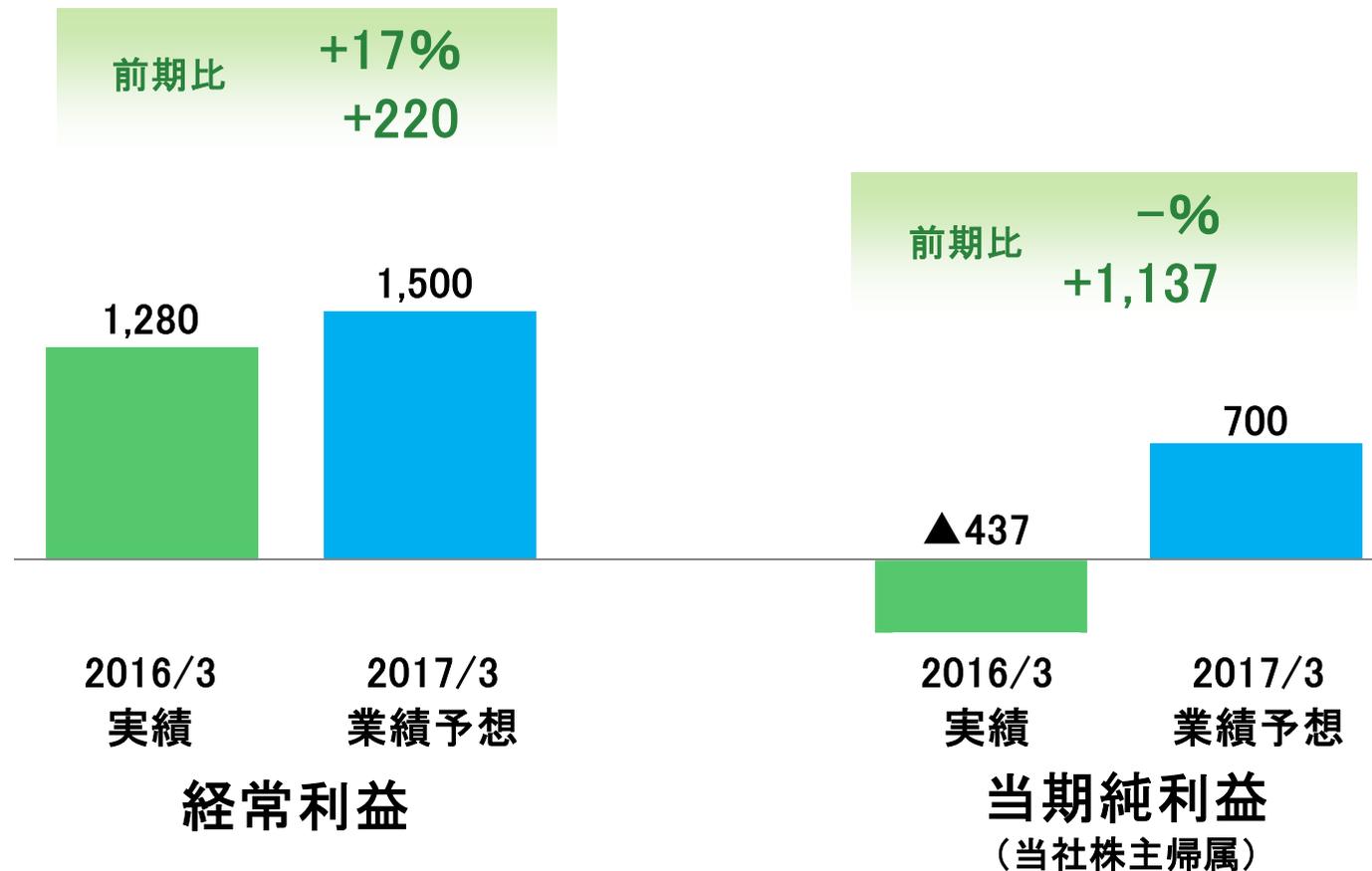
(単位:億円)

## 【経常利益】 +220

営業利益の増加及び前期関係会社処理による持分法投資損益の影響等により増益

## 【当期純利益(当社株主帰属)】 +1,137

経常利益の増加及び前期特別損失の影響等により増益





Be the **Right ONE**

---

## 4. 補足資料



## 補足資料(目次)

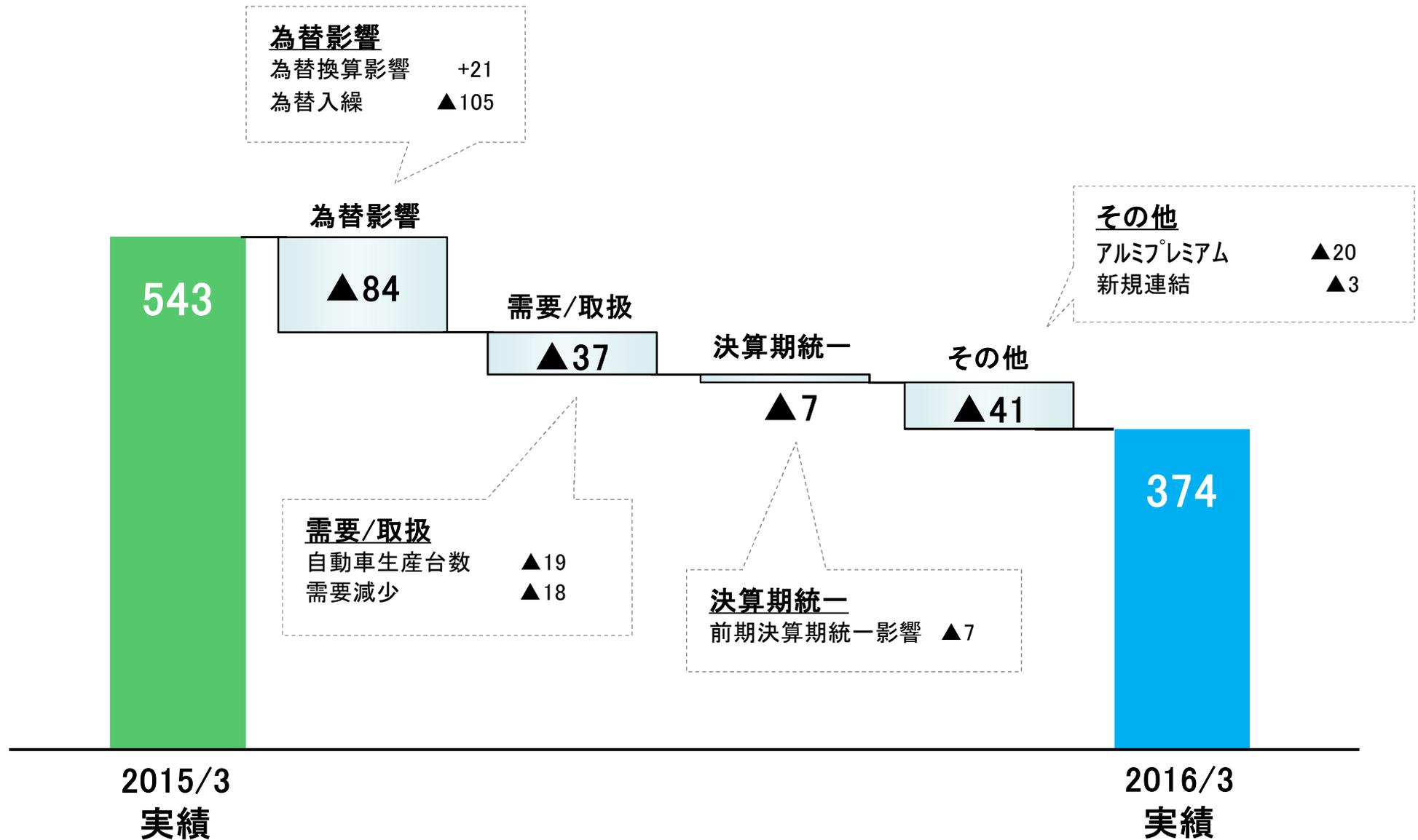
---

1. 《補足資料1》  
商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較) P.20
  
2. 《補足資料2》  
所在地セグメント別売上高・営業利益(前期比較) P.28
  
3. 《補足資料3》  
リスクマネジメント基本方針 P.29
  
4. 《補足資料4》  
資源一覧 P.30

《補足資料1》  
2016年3月期 実績 営業利益増減要因

(単位:億円)

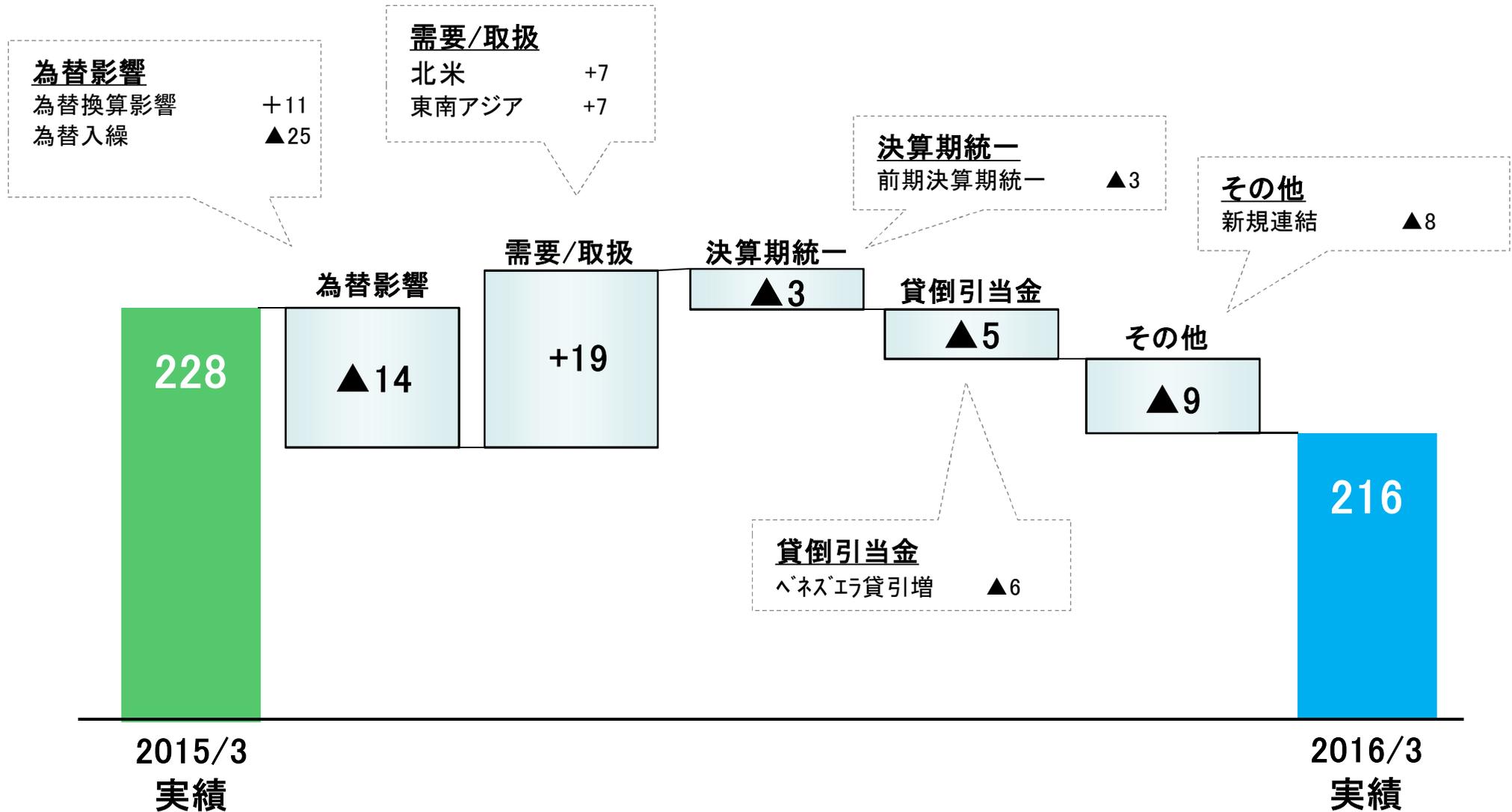
＜金属本部＞



《補足資料1》  
2016年3月期実績 営業利益増減要因

(単位:億円)

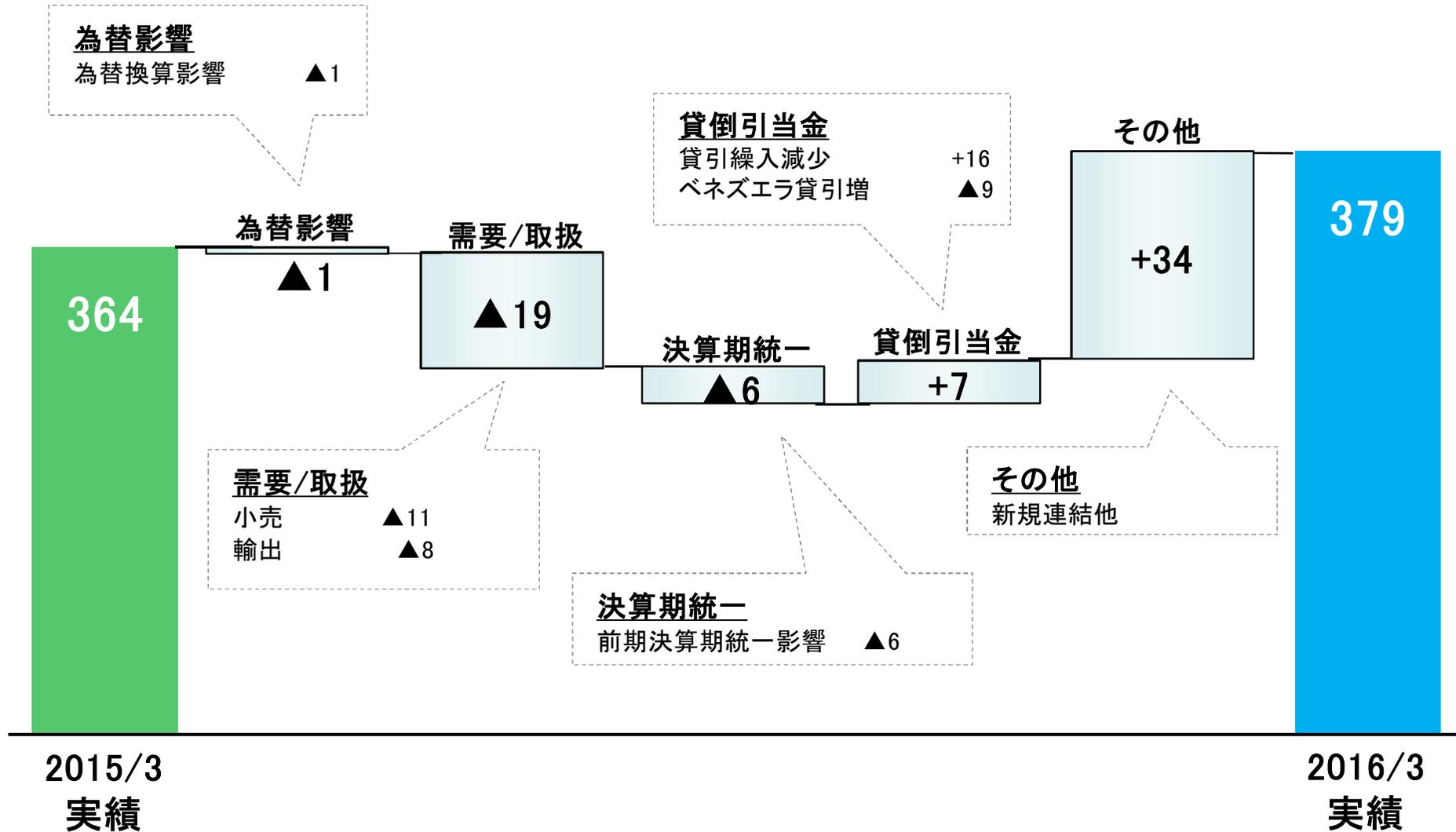
＜グローバル部品・ロジスティクス本部＞



《補足資料1》  
2016年3月期 実績 営業利益増減要因

(単位:億円)

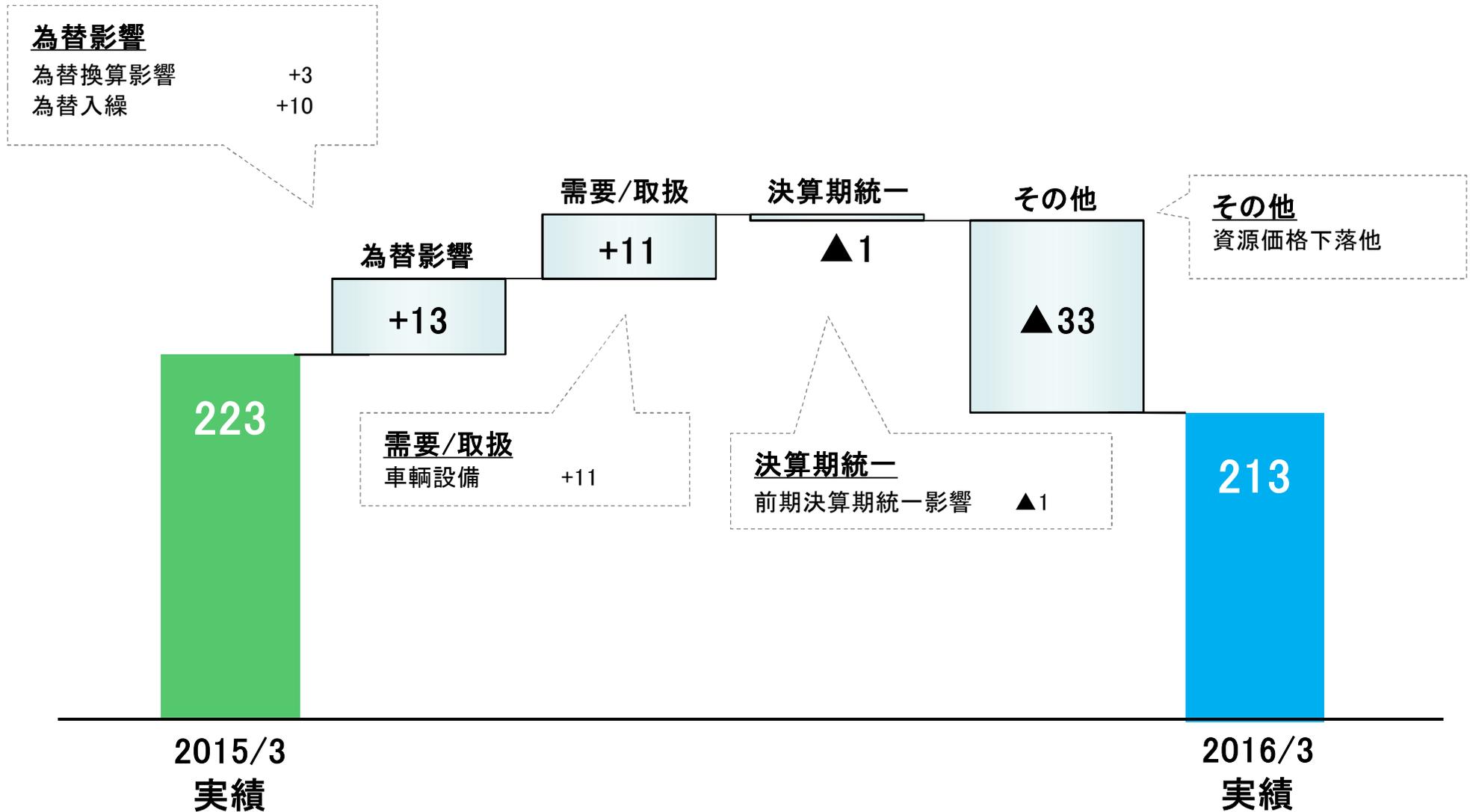
<自動車本部>



《補足資料1》  
2016年3月期 実績 営業利益増減要因

(単位:億円)

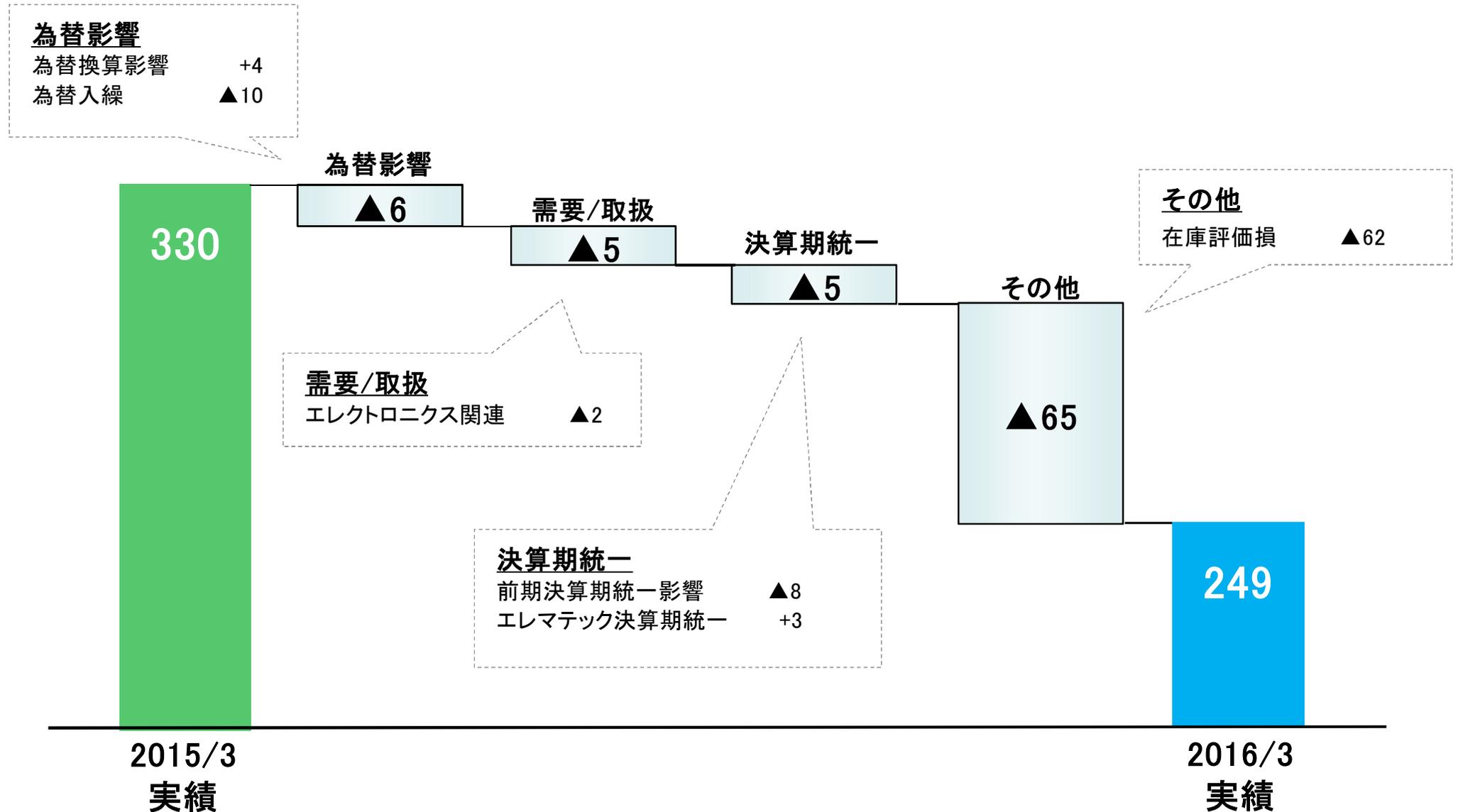
＜機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部＞



《補足資料1》  
2016年3月期 実績 営業利益増減要因

(単位:億円)

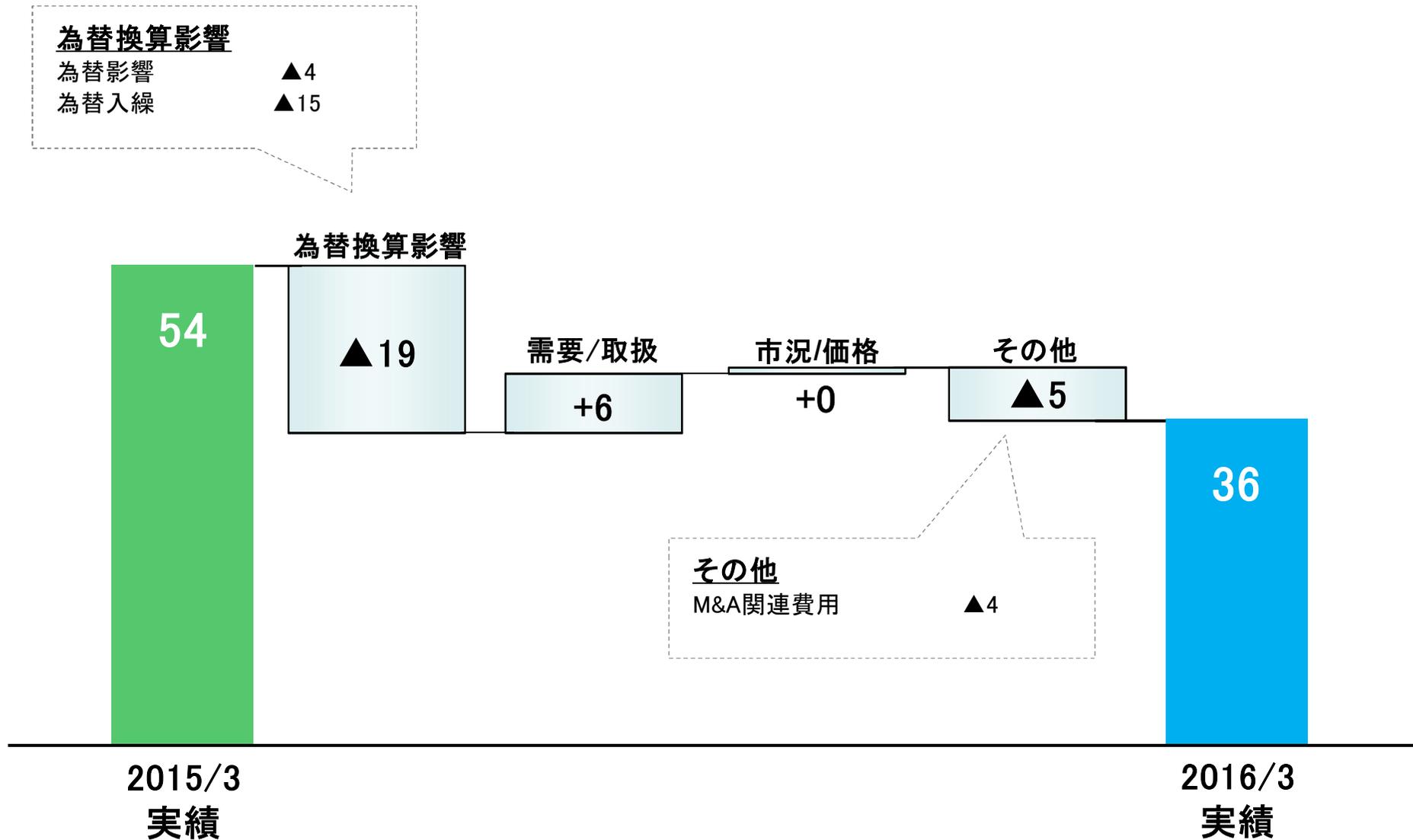
〈化学品・エレクトロニクス本部〉



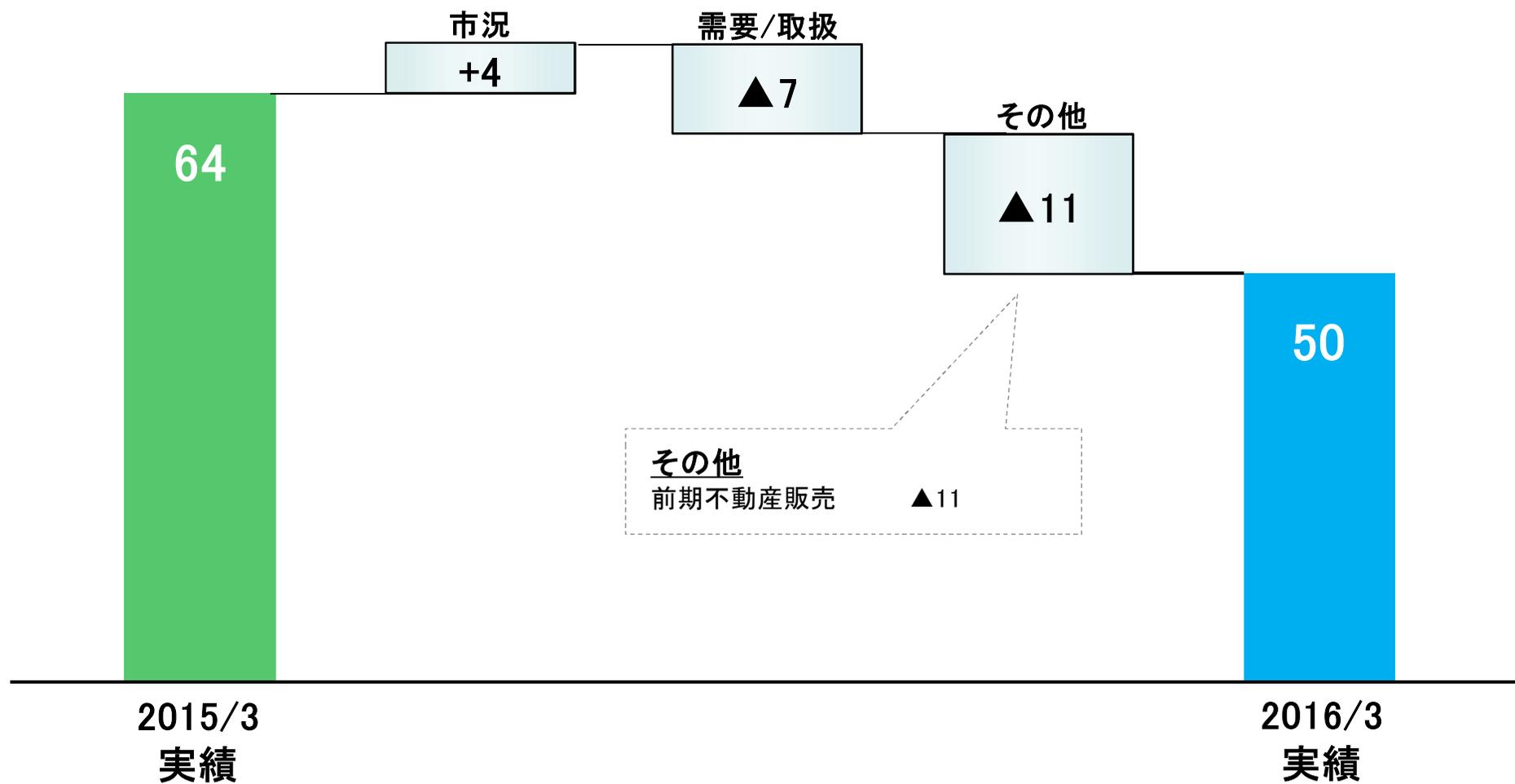
《補足資料1》  
2016年3月期 実績 営業利益増減要因

(単位:億円)

＜食料本部＞



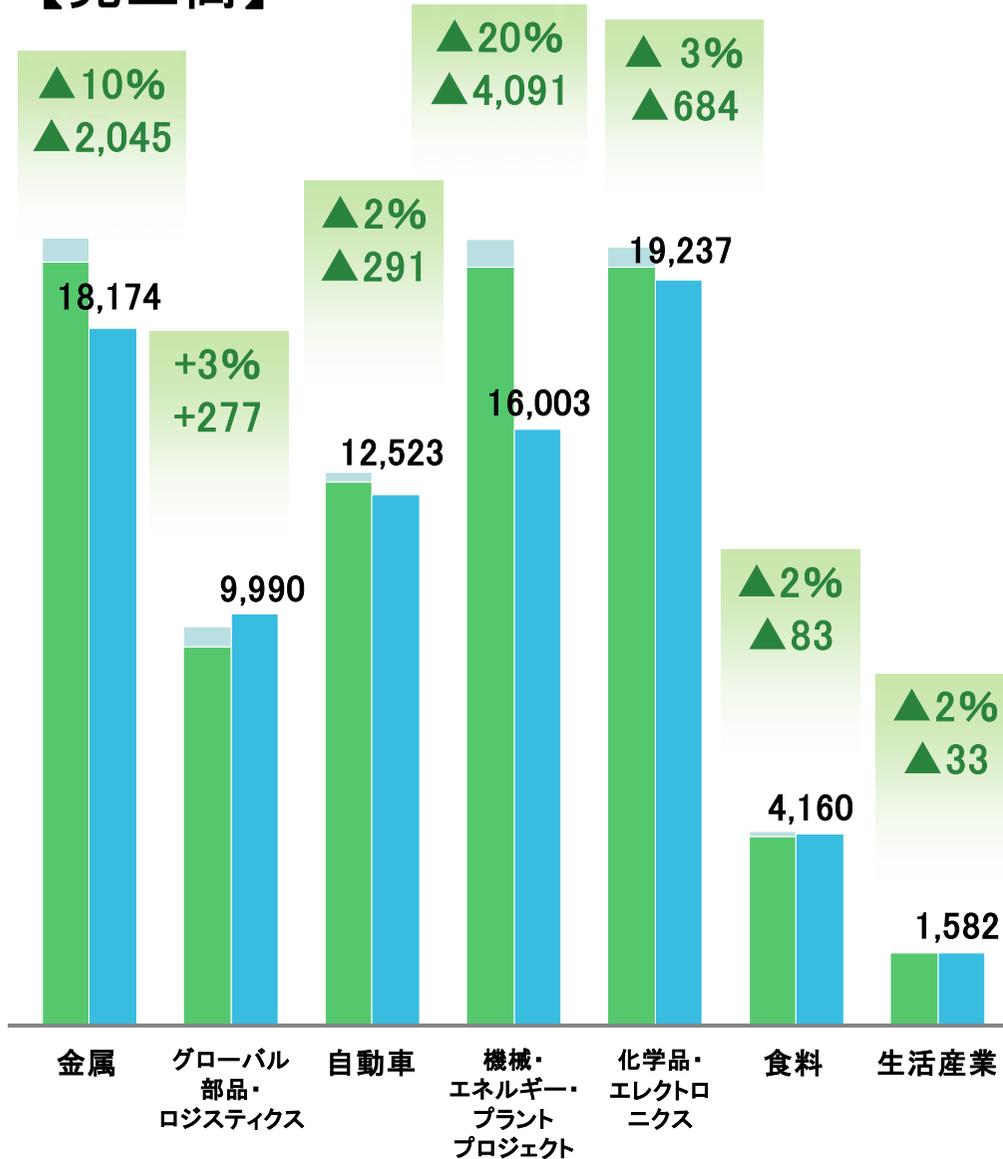
〈生活産業本部〉



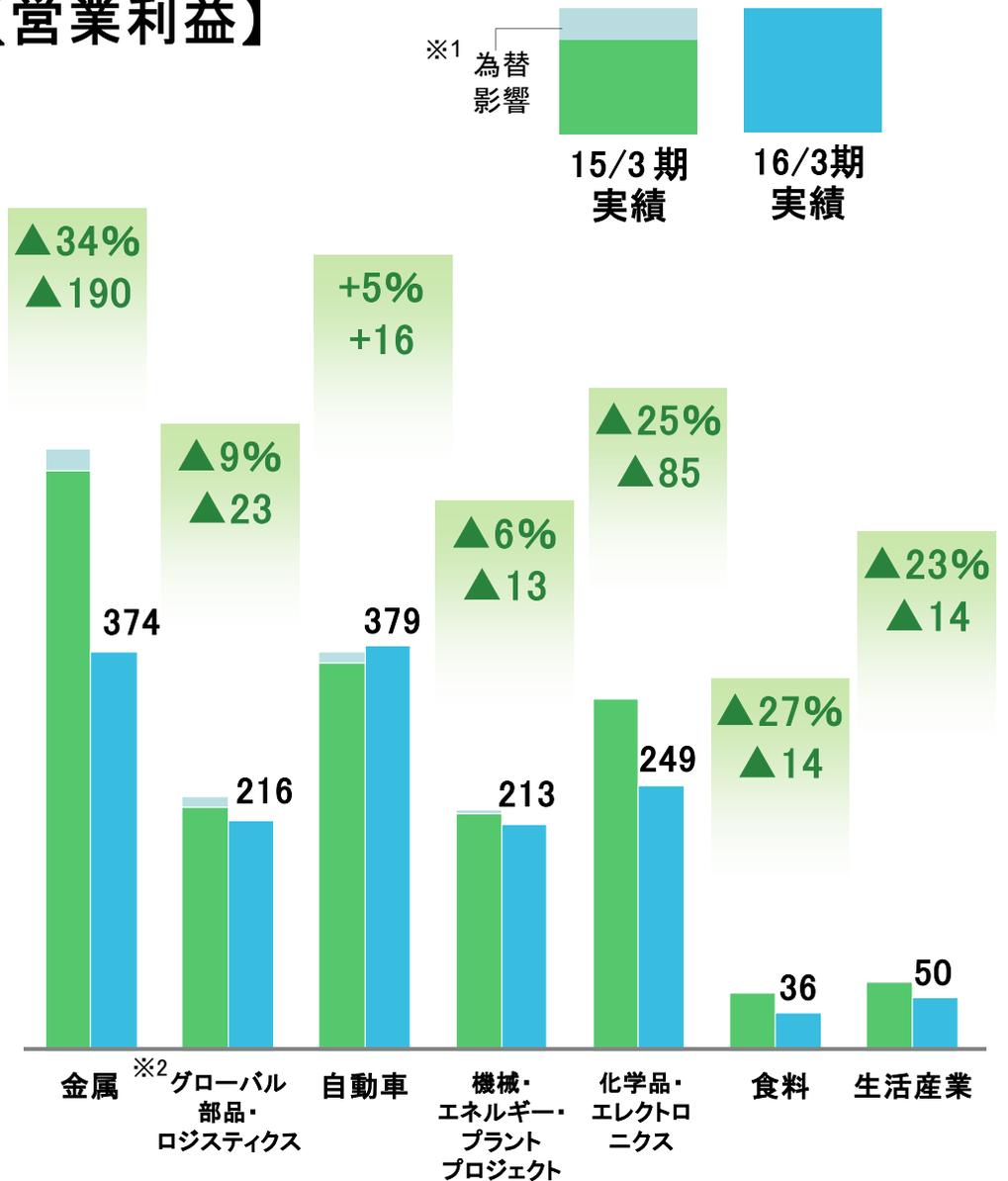
《補足資料1》  
商品セグメント別 連結業績

(単位: 億円)

【売上高】



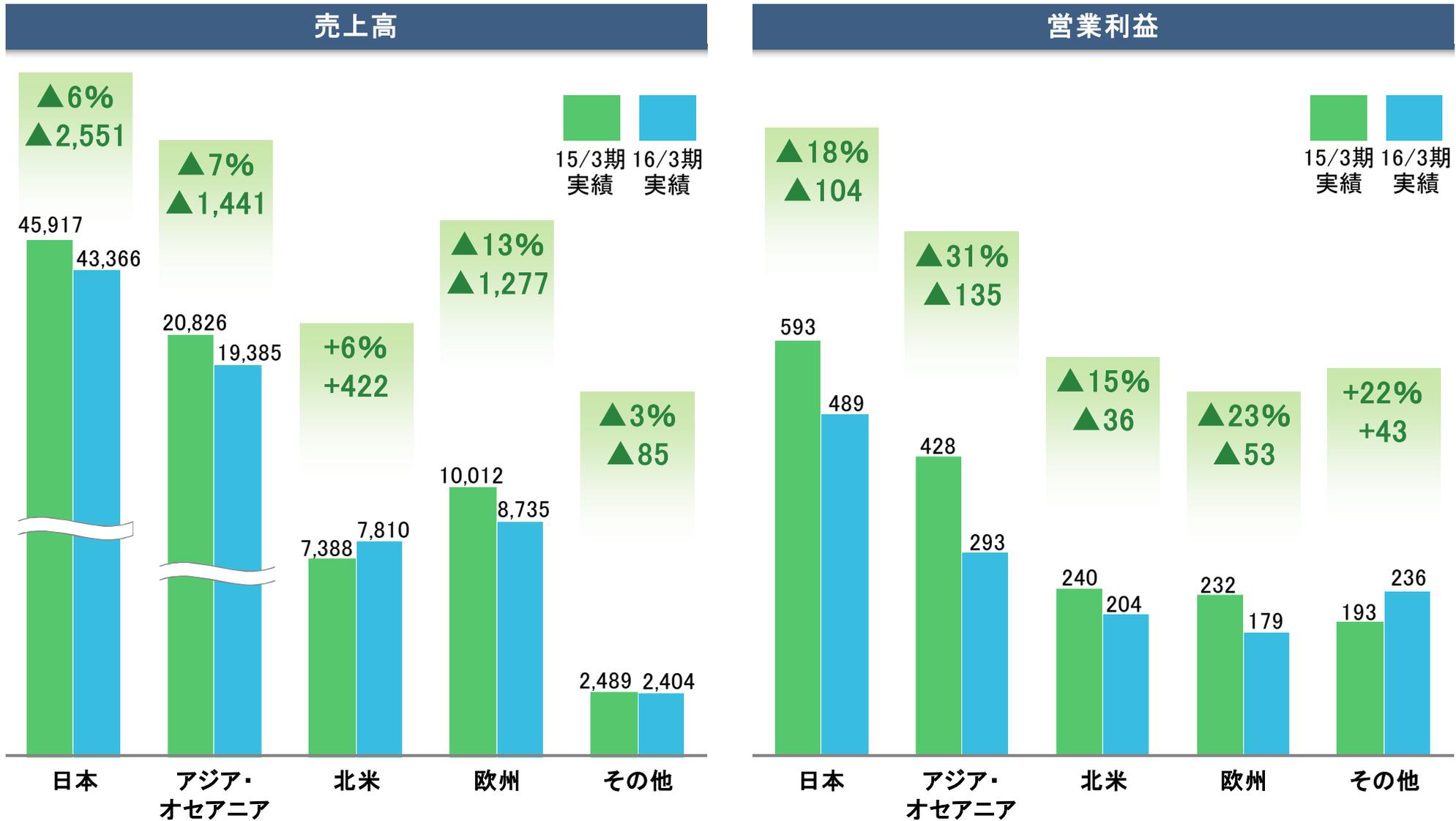
【営業利益】



※1. 上記の増減率は為替換算の影響を除いて算出しております。

《補足資料2》  
所在地セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)



《補足資料3》  
リスクマネジメント基本方針

◆ リスクアセットマネジメントの基本方針

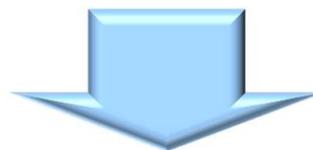
- 1) リスク総量を体力の範囲内に収める
- 2) リスクに対する収益確保

$$RA \leq RB$$

$$RVA \times 1 > 0 (\text{税後経常} - RA \times 10\%)$$

※1:RVA(Risk Adjusted Value Added)

<16/3期>=速報ベース=



既存資産の見直し、資金効率の改善、新規投資の厳選により、  
リスク収益性を高め、健全かつ安定した財務体質を目指す

種別	案件名	場所	当社 出資率	状況	オペレーター
ガス	Wheatland CBM	カナダ	32.5%	生産中 ( 2012年 ~ )	Encana ( 67.5% )
	ATP651P CBM	豪州	15%	生産中 ( 2015年 ~ )	Shell ( 62.6% )
	Bass Gas	豪州	11.25%	生産中 ( 2006年 ~ )	Origin ( 42.5% )
	Otway Gas	豪州	5%	生産中 ( 2007年 ~ )	Origin ( 67.2% )
石炭	Oakbridge	豪州	5%	生産中 ( 1994年 ~ )	Glencore ( 78% )
	ヨード	チリ	25.5%	生産中 ( 2012年 ~ )	ACF Minera S.A. ( 74.5% )
	リチウム	アルゼンチン	25%	生産中 ( 2014年 ~ )	Orocobre ( 66.5% )
	レアアース	インド	100%	生産開始	Toyotsu Rare Earths India Private limited



## 豊田通商株式会社 財務部 IR室

E-mail [ttc\\_ir@pp.toyota-tsusho.com](mailto:ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com)

東京

TEL 03-4306-8201

FAX 03-4306-8818

◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社およびそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売却、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。